

## DDX-sub•sub W. G. 会合議事録

1. 日 時 昭和58年8月4日(木) 13:30~17:00
2. 場 所 原研 東海研 研究2棟335号室
3. 出席者 4名(敬称略, 順不同)  
中沢, 井口(東大), 中田(川重), 南(富士通)

### 4. 議 事

#### (1) 前回議事録確認等

#### (2) FAIR-DDXコードの整備とマニュアル作成について

南委員より, FAIR-DDXコードの最終的な仕様とマニュアルの原案が提示され, 内容の説明が行なわれた。検討の結果, 入力データに関する制限条件の補足説明の追加および適当なサンプルランの入出力例を添付することが示唆された。

#### (3) DDX-PLOTプログラムの修正

DDX-PLOTプログラムの出力表示の変更や非弾性散乱連続領域の角度依存性を考慮した結果について, 井口委員より Fe, Li の例を用いて説明がなされた。又, グラフ表示に関して ARGUS および VISUAL ルーチンを用いた場合の出力結果の比較, 検討を行ない, DDX 比較プロット作業の流れとして, 図の鮮明な VISUAL ルーチンを採用することが取り決められた。最終的に DDX-PLOT プログラムのグラフ表示ルーチンを置換できるよう修正した後, マニュアル作成を行なうこととなった。

#### (4) その他

高橋委員より出された阪大オクタピアンにおける DDX 測定実験の進捗状況やエネルギー分解能に関するコメントが報告された。又, DDX-Sub. W. G. への要望や, 科研班 との合同作業の内容について検討された。